

『はろるとむらさきのくれよん』



クロケット・ジョンソン/作

岸田 衿子/訳 文化出版局

933 円



あるばん、はろるとは つきよの
さんぽを したくなりました。でも
つきもなければ みちもありません。じゃあ、じぶ
んで かいちゃおう！はろるとと むらさきのく
れよんのさんぽが はじまりました。

『まよなかかいぎ』



浜田 桂子/作 理論社

それは まよなかにはじまる ひみつのかい
ぎ。ランドセルから えんぴつや けしごむが
とびだして、がっこうでの ゆうきくんに
ついて はなしています。さてさて、
きょうのゆうきくんは どんなようす
だったのでしょか。



『おやすみなさい』



大阪 Y W C A 千里子ども図書館/ぶん

大塚 いちお/え 福音館書店



さあ、もうねるじかん。あひるさん
や、おふねとおふろにはいろう。

おふろからあがったら、からだをふこうね。パ
ジャマにきがえて、はを みがいたら おやすみ
なさい。

『せつない夜空のはなし』



森山 晋平/文 伊藤 ハムスター/絵

三オブックス 440 円



流れ星って実は星じゃない！？
ブラックホールって本当は「穴」じゃない！？み
んなが知っている、夜空に浮かぶ星や、惑星のせ
つな〜い話が たくさん のっています。『せつな
い星座図鑑』もあるよ。



『びんにいれたおほしさま』

サム・ヘイ/文 サラ・マッシーニ/絵

福本 友美子/訳 主婦の友社



ある日おとうとは、おほしさまをみつけます。
おとうとおほしさまは、いつでも
どこでもいっしょです。そんなとき
よぞらに「まいごです ちいさなほし
がひとつ」のまじを みつけました。

『ねないこ だれだ』



せな けいこ/さく・え 福音館書店

とけいになります。ボン ボン ボン……。こん
なじかんまで おきているのは いったいだれ？
くろねこ？ それともどろぼう？
いいえ、よなかはおばけのじかん！
よなかに あそぶこは おばけに
みつかったらかも。



『ネコツメのよる』



町田 尚子/作 WAVE出版

「あれ？」「もしかして……」
「そろそろかもしれない」。
そのよる、あっちからもこっちか
らも ネコがあつまりました。みんなじっとそ
らをみあげて なにかをまっているようです。



『だれもしらない図書館のひみつ』



北川 チハル/作 石井 聖岳/絵

汐文社 913 円



ここは夜長森図書館。小学校に
あるけれど、町の人みんなが使える
図書館です。夜になりました。こわれたはずのマ
ザー・ブックのオルゴールが鳴ります。なんと、そ
れを合図に本が動きはじめました。